



Title	雨龍演習林林内労働及殖民ニ關スル調査(第一報)
Author(s)	渡邊, 侃; Watanabe, T.; 南原, 信夫 他
Citation	北海道帝國大學農學部 演習林研究報告, 7, 217-250
Issue Date	1932-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/20631
Type	departmental bulletin paper
File Information	7_P217-250.pdf



兩龍演習林林内勞働及殖民 ニ關スル調査 (第一報)

渡 邊 侃
南 原 信 夫

(北海道帝國大學農學部經濟學教室)

A Survey on the Forestland settlement in the
College Experimental Forest, Uriu, Hokkaido.

By

T. Watanabe and N. Nanbara.

目 次

- I. 摘 要
- II. 伐木勞働ニ關スル調査
 - (1) 伐木所ノ組織
 - (2) 山頭ノ職分
 - (3) 伐木勞働者ノ日課
 - (4) 杣夫ノ心得
 - (5) 勞働賃銀ノ支拂方法
 - (6) 勞働者ノ一伐木期間ノ收入
 - (7) 勞働者ノ食料
 - (8) 林内勞働者ノ用品
- III. 林内殖民者ニ關スル調査
 - (1) 殖民者ノ國籍、家族、宗教、等
 - (2) 林内殖民ノ方法
 - (3) 開墾ニ關スル經費
 - (4) 開墾ヨリ成墾ニ至ル收穫

(5) 殖民者經營ノ概況

(6) 殖民者ノ規約

IV. 附 録

昭和六年四月十五日現在雨龍演習林

内殖民者各戸現金現物手持高表

I. 摘 要

本研究ハ北海道帝國大學農學部附屬演習林内ニ於ケル林内殖民ニ關スル調査ニシテ主トシテ雨龍演習林ニ於テ大正九年乃至大正十一年頃即チ歐洲大戰直後ノ恐慌ヲ經テ尙ホ物價勞銀高ク事業ガ活潑ニ行ハレタル時代ノ林業勞働者及林内殖民ノ状態ヲ記述セントスルモノナリ。

調査ノ大部分ハ宍戸教授林學教室及演習林職員ニヨリテ行ハレタルモノニシテ渡邊侃ハ之ガ整理編纂ヲナシ且昭和六年四月中旬演習林ニ出張シ現情ニ就テノ多少ノ材料ヲ得タルモノヲ加ヘ比較ニ供セリ。調査ノ整理原稿ノ筆寫ニ就テハ南原信夫之ニ從事セリ。

今調査整理ノ結果ノ大要ヲ記セバ下ノ如シ。

1. 林内勞働者及ビ殖民者ハ附近農村ノ農民ヨリ募集シ殖民者及ビ其ノ家族ヲシテ林内勞働ニ從事セシムルコト多シ。此事ハ農業ニ經驗アル農民ノ林内土著者ヲ得ルヲ以テ殖民者及ビ演習林兩者ニ利スル所多シ。
2. 林内冬季伐木等ノ勞働ノ報酬ハ大正十一年頃ハ一日二圓以上ニ昇リ、而モ費用ハ一圓以下ニ止マリ且ツ此中ニハ自家生活用品ノ供給ヲモ含ムヲ以テ勞働期間ノ純收入百圓以上二百圓ニ及ブ。最近ハ賃銀モ低減シタルガ同時ニ費用ノ減少モ著シキヲ以テ純收入ハ比較的ニ減少セズ。
3. 殖民者ハ最初自家食糧等ヲ耕作スルニ止マルヲ以テ農業ニヨル現金收入ヲ得ザルモノナレバ林業勞働ニヨル收入ハ一種ノ重要ナル補助利益タル性質ヲ帶ブ。現在ニアリテハ北海道廳所屬國有未開地ヘノ移住者ハ移住獎勵金三百圓ヲ受クルヲ以テ一時的ニハ林内殖民ノ林業勞働

収入ニ匹敵スルモノアルベシ。故ニ問題ハ林業勞働特ニ冬季ノ伐木造材ノ作業ガ幾何程繼續的ニアルヤト云フニアリ。

4. 移住後數年ニシテ開墾完成スレバ作物收入ヲ増加シ得ベシ。此地方ハ交通不便ナレバ自家用作物ノ外ハ主トシテ薄荷、澱粉、除蟲菊ノ如キ加工生産物ヲ舉グルコト多シ。

5. 開墾後年ヲ經レバ地力減耗シ多量ノ施肥ヲナサザルベカラズ。コレ澱粉製造ヲ主トスル經營ニ伴ヒ馬鈴薯ノ連作、偏作ヲ行フニヨル。之ガ爲メニハ經營ノ合理化例ヘバ麥作間作綠肥ヲ入ルルコト等ヲ考フル要アリ。

6. 之ヲ要スルニ本報ハ林内殖民調査ノ豫報ニシテ本年(昭和六年)林内殖民者ニ用紙ヲ配付シ種々ノ記録ヲナサシメ居ルヲ以テ其結果ヲ取纏メ後報スルトコロアラントス。

II. 伐木勞働ニ關スル調査

本調査ハ大正十一年一月助手佐藤嘉三郎氏ガ雨龍演習林内ニ於テ直接林内殖民ノ伐木ニ從事スルモノニ付キ調査ヲ行ヒタルモノナリ。

1) 伐木所ノ組織

當伐木事務所ニ於テ勞働ニ從事スル人數ハ總計99名ニシテ此人員ヲ各自ノ職分ニヨリ區分スレバ次ノ如シ。

派出所員三名(書記一名、助手一名、雇員一名)。

山頭以下常備夫六名。

雜役夫男五名、女二名、雜役夫ハ主トシテ事務室及ビ藪出人、柚夫、馬夫等ノ小屋其他ノ各室ニ要スル燃料ノ供給及浴場ノ準備、點燈等ニ從事シ、女ハ炊事ニ從事ス。

柚夫22名、藪出人37名、馬夫22名、物品供給所2名。

柚夫、藪出人及馬夫ハ各居室ヲ別ニシ、各室ニハ班長、副班長アリ、後者ハ前者不在ノ際之ヲ代理ス、班長ハ其ノ長タル所ノ班ヲ嚴ニ取締リ、各個人

(220)

ノ出缺勤怠ヲ調べ時々係員ニ報告ス。藪出夫ノ日給ノ等級ハ派出所員及ビ山頭ノ査定ニヨリ之ヲ定ム。

山頭、副山頭ハ主トシテ事業地現場ヲ巡回監視シ尙造材受入等ニ従事ス。

伐木所ニ於ケル派出所員ノ職分ハ書記ニアリテハ一般會計、書類ノ調製等、助手ニアリテハ立木調査及ビ現場ニ於ケル森林技術上ノ任務ニ關スル注意等、雇員ハ主トシテ人夫ノ賃銀及ビ造材、搬出材等ノ石數計算及ビ整理ニ關スル仕事ニ従事シ其他一般従事員ノ監督ヲナス。

藪出人夫37名中ニハ土場巻立夫及搬出路ノ建設及修繕夫ヲ含ム、之等従業員及ビ人夫ノ外ニ物品供給所ニハ係員二名アリテ従業員ノ需要ニ應ジ物品ノ供給ヲナス。

2) 山頭ノ職分

山頭ノ職分トスル處ハ次ノ如シ。

1. 伐採區域全體ノ踏査ヲナシ事業着手ヨリ終了迄ノ順序ヲ決定ス。
2. 毎木調査ニ立會ス。
3. 採面ノ決定ヲナス(該區域内ニ於テ柚夫ガ籤木ヲ決定ス、人員ノ多キ場合ニハ數ヶ組ニ別レ籤木ノ決定ヲナスコトアリ。開ケ取ノ場合ハ山ニテ籤引ヲナス、籤引ハ班長之ヲ行フ、籤木ノ目的ハ採面内ニ平均ニ柚夫ヲ配當スルコト、危険ヲ防止スルコトト良好ナル伐採木ノ爭奪ヲ防グコト等トス)
4. 伐採區域ヲ巡視シ、造材ノ巧拙、伐根、梢木ノ取方等ニツキ注意ス。
5. 柚夫ヨリ伐採木ノ受入ヲナス、山頭他用アルトキハ定夫之ヲ行フ。
6. 受入ハ大抵採面ノ伐採終了セシ後ナスモノニシテ山頭一人ニテ之ヲ行フ。
7. 道付ノ指導ヲナス、但シ採面内ノ道付ハ藪出ノ自由選擇ニ任ス。
8. 急傾斜ニシテ數條ノ道付ヲナシ得ザル際ニハ共同搬出ヲ行フモノトス。
9. 馬夫ヲ數組ニ區分シ搬出ノ混雜ヲ防止ス。

3) 伐木労働者ノ日課

伐木事業所ニ於ケル労働者ノ日課トシテ定メラレタルモノヲ舉グレバ先ヅ一般規定トセルモノ次ノ如シ。

1. 起床 午後五時頃
2. 朝食 午前五時半、らつばノ合圖ニヨリ各室ノ當番ハ炊事場ヨリ食物ヲ持チ來ルモノトス。
3. 歸宅 午後五時半、土場卷立ニ従事スルモノハ此ノ時ヨリ約一時間後ル。
4. 臥床 午前九時迄、翌日ノ仕事ニ支障アルヲ以テ九時迄消燈セザル者ニハ相當ノ制裁アリ。

柚夫、馬夫ハ出來高拂ノ制度ニヨルヲ以テ同業者ノ協議ニ由リ上記規定ノ時間以外ニ各自労働ニ従事スルモ支障ナシトス。

派出所員ハ大體之等ノ規定ニヨリテ外業又ハ内業ニ従事スルモノナリ。

4) 柚夫ノ心得

本事業所ニ於テ柚夫ニ對スル心得トシテ規定シタルモノアリ。次ノ如シ。

第一條 採面開ケノ際ニハ總員必ズ立會スベシ。

第二條 懸木、障害木等ハ監督員ニ申出タル後ニアラザレバ伐採スベカラズ、又調査外ノ立木ヲ伐採シタル時ハ其者ノ責任トナルヲ以テ誤伐セザル様ニスベシ。

第三條 伐木スルニハ先ヅ根際ノ雪ヲ充分排除シ地上線ニ最モ近接シテ鋸口ヲツケ伐倒スベシ。

第四條 極上丸太ノ造材ハ必ズ山頭又ハ部屋頭ノ指定ヲ受クベシ。

第五條 自己ノ持分ニ係ル籤木ヲ伐木造材シタル後ニアラザレバ他木ニ移リ伐採スルコト能ハザルモノトス。

第六條 共同及ビ先山持ノ柚夫ニ限リ特ニ梢木丸太一本ニナリタル場合他ノ立木ニ移リ伐採スルコトヲ得ルモノトス。

第七條 採面外ノ立木ハ決シテ伐採スベカラズ。

第八條 第五條乃至第七條ニ違背シタルモノアルトキハ其製材ハ沒收スルモノトス。

第九條 製材ニハ梢木其他障害物ヲ乘セ掛ケ搬出ヲ妨碍スベカラズ。若シ仕事ノ都合上斯ル場合アリタルトキハ必ズ其ノ日ノ内ニ除去シ得ベシ。

第十條 前條ニ違背シタルモノハ其ノ程度ニヨリ適當ニ謝意ヲ表セシムルモノトス。(酒一升)

第十一條 事業ノ都合上搬出夫ガ採面ニ立入ルコトアルベシト雖モ其際ニハ相互ニ協力シテ従事スベキモノトス。

第十二條 仕事ノ簡略ヲ欲シ割合ニ稼高ノ多カラン事ヲ望ム結果遂ニハ亂伐粗造ニ陥ルモノノ如キハ獨リ作業規律ヲ亂ルノミナラズ往々人體ニ危険ヲ及ボシ他人ヲシテ迷惑ヲ感ゼシムルコト少カラズ、苟モ柚夫タルモノハ常ニ徳義ヲ重シ輕卒ヲ避ケ沈着ヲ旨トシ熱心作業ニ従事シ且僅少ノ梢木根株ト雖モ決シテ粗末ナル取扱ヲ爲サズ最モ丁寧親切ニ造材センコトヲ心掛クベシ。

第十三條 山頭及ビ部屋頭ノ指揮ニ從ヒ、一重ニ事業ノ成功ヲ期スルヲ以テ本分トスベシ、指揮命令ニ從ハズ亂暴ナル言語動作ヲ爲シ事業ノ妨碍トナルモノハ退場セシムルコトアルベシ。

第十四條 自己ノ都合ニヨリ勝手ニ休業スルコトヲ許サズ、但シ止ムヲ得ザル事情ノ爲休業セントスルモノハ必ズ部屋頭ヲ經テ山頭ノ承諾ヲ受クベシ。

第十五條 下記ノ通り日課ヲ定メ實行スルモノトス。

起床 午前五時。 就寢 午後九時。

第十六條 部屋頭ハ朝夕人員點呼ヲ行ヒ毎日各人ノ勤怠ヲ調査シ各人ヲ引率シテ現場ニ出場スルモノトス。

以上ノ規定ノ外ニ造材仕様書ヲ附ス。

採面明ケノ最初ノ日ニ出役セザルモノノ籤木ハ翌日ニ至レバ誰ガ伐

採スルモ支障ナシ採面破リハ造材木ノ稼賃ト酒一升ヲ仲間ニ提供セシム、伐木ヲ中途ニテ停止セシモノニ對シテハ酒一升ヲ仲間ニ提供セシム、山元及ビ土場ニテ檢尺シ極印番號ヲスル。

5) 勞働賃銀の支拂方法

造材事業所ニ於ケル賃銀支拂ハ毎月末左記ノ通り支拂ス。

1. 杣夫、搬出夫ニ對シテハ各出來高拂トス、杣夫賃銀ノ算出ハ左ノ單價ニヨルモノトス。

皮付極上丸太百石當 18圓,

剝皮丸太尺未滿百石當 30圓,

剝皮丸太尺以上百石當 20圓,

搬出夫賃銀ノ產出ハ左ノ單價ニヨルモノトス、但距離ノ遠近及ビ天候ノ如何ニヨリ増減支給ス(11月, 12月, 1月距離10町以內ノ標準ヲ示ス)

普通材 百石當 22圓,

特殊材 百石當 26圓,

2. 藪出人、土場卷立夫、雜役夫ニ對シテハ各人ノ技倆ニ應ジテ左表ノ等級ニヨリ其賃銀ヲ定メ支給ス、但シ時間外勞役ニ對シテハ相當ノ増給ヲナスモノトス。

等級	特	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
歩合	1.3	1.25	1.2	1.15	1.1	1.05	1.0	.95	.9	.85	.8
賃銀	2.60	2.50	2.40	2.30	2.20	2.10	2.00	1.90	1.80	1.70	1.60

3. 山頭以下常雇夫ニ對シテハ演習林ヨリ交付サレタル辭令ニ基ヅキ日給額ヲ支給ス。

山頭一人一日ニ付 3圓, 副山頭一人一日ニ付 2圓60錢, 定夫二人一日 2圓60錢, 定夫二人一日 2圓20錢

4. 班長(部屋頭)ニ對シテハ一日ニ付金30錢ノ囑託手當ヲ支給ス、目下四名使役(大正十一年一月)

支出項目ハ通信運搬費中ニ搬出夫賃銀、給與中ニ部屋頭手當、傭人料中ニ杣夫、藪出夫、土場卷立夫、雜役夫、山頭以下常傭夫ノ賃銀ヲ入ル。

6) 労働者ノ一伐木期間ノ收入

冬期林業労働者ノ收入調 (大正九年度調)

		收入	支出	残高
柚夫	25人	6,930.805	4,108.193	2,822.612
	平均一人	277.232	164.327	112.904
藪出夫	41人	8,244.320	5,181.437	3,062.883
	平均一人	202.300	126.376	74.704
馬夫	23人	9,538.619	5,180.361	4,358.258
	平均一人	414.722	225.233	189.489
計	89人	24,713.744	14,469.991	10,243.753

熟練セル柚夫一日ノ稼高ハ20石2圓,二月中旬ナレバ普通ノ人ニテ25石位2.50圓,馬櫓ハ平均6石以下,最大15石ヲ積ム,土場マデ一里半,一日二回往復,三月ニハ三回ノコトアリ,一日4-5圓ノ稼高アリ。

7) 労働者の食料

飯場即チ炊事場ニ於テ調査セル伐木關係労働者ノ食費ニ關スルモノ次ノ如シ。

一日米9合,旭川特等米,旭川ニテ一石40-41圓,山元ニテ一俵20圓位。

献立, 朝 味噌汁(中身一豆腐,大根,人参,牛蒡,葱,蕪菁,切干,若目)

晝 握飯又ハ辨當入,黄粉又ハ胡麻鹽,鹽鮭,鹽鯨,開鱈,鯖,鯨,海老,コマイ,漬物,梅干,紅薑。

晚一飯, 魚ハ晝ト略同ジ,味噌汁朝ト同ジ,時々薩摩汁,ライスカレー,澱粉餅,汁粉雜煮。

大正九年冬山物品供給品目調(人數約100名,期間約100日)

物品供給品目調 (食品ノミ拾出) 大正九年冬山

品名	數量	單價	計	品名	數量	計
白米	201俵	17.210	3,459.210	茶	5斤	14.150
味噌	23樽	15.850	364.550	玉葱	2俵	13.110
醬油	17斗		145.845	ウドン	1函	7.300
餅	4俵	24.720	98.880	キヤンデー	大小 240ヶ 300ヶ	64.200
酒	4斗5升入3樽	一升 1.600	216.000	菓子	300斤	135.000
梅漬	2個	9.28	18.560	落花生	135升	53.055
燒干	1函	百匁 .466	59.182	ミルク	96ヶ	54.528
煮干	2函ト3ヶ	百匁 .388	61.533	合計	5,449.665	
身欠	2俵	1把 .710	34.080			
若目	1俵	百匁 .080	12.000			
筋子	1樽	30.015	30.015			
開子	1粗		51.888			
魚子	1函		15.350			
鰯	1函	1把 1.000	29.000			
鹽引	8俵		48.760			
新卷	1函		28.865			
鹽カ	1樽		17.540			
芋殼	1俵		27.658			
鱧節	300匁		4.657			
削節	33本	1本 .300	9.900			
淺草海苔	1束		3.450			
豆粉	1袋		8.510			
麥粉	1袋		6.613			
胡麻	1斗		5.750			
白絞	1罐		12.880			
食鹽	80斤入 5俵	1俵 6.497	32.485			
中白糖	558斤	.410	228.780			
黑糖	230斤	.332	76.360			

經費	
食費	5,449.665
被服小間物 作業用品	2,891.987
計	8,341.652

昭和六年一月ヨリ三月末迄ノ概算

品名	數量	額
白米	280俵	2,240.000
味噌	十ヶ入46樽	317.400
清酒	3石5斗	420.000
醬油	1石5斗	105.000
煙草		350.000
其他日用雜貨		3,000.000
計		6,432.400

上表ハ食品ノミ拾出シタルモノニシテ大正九年ニアリテハ被服、小間物、作業用品等ノ計8,341.652ニシテ内食品ノ計5,449.665ナレバ經費ノ約六割ガ食費ニシテ更ニ其六割ガ米代ナリ。又百人ノ從業者ノ百日分トセバ全費用一日一人當83錢トナル。昭和六年ノ分ハ食費約五割三分ニシテ米ハ約六割五分ナリ。更ニ168人ガ90日ノ分トシテ全費用一日一人當約42錢トナル。即チ大正九年ト昭和六年トノ間ニハ物價ノ下落アリテ費用ハ半分ニ下リタリト考フルコトヲ得。

8) 林内労働者ノ用品

林内労働者ノ服装所持品下ノ如シ。

柚夫ノ所持品 服装 しゃつ(めりやす, 軍隊ねる, 赤毛布製)背中當(表づつく裏毛布—降雪ノ際ハ毛布ヲ表トシ晴天ニハづつくヲ表トスル)股引, づぼん下, 毛布製もんぺ, 毛布製足巻, つかみ籠手, 手甲, 長手甲, 軍手, 爪甲, たこ帽。

道具 鋸(土佐鋸長サ3尺乃至3尺2寸, 價格1寸ニ付23錢位)筋切鑿(刃渡4寸2—3分重量850匁前後, 價格百匁1.60圓位)刃廣(刃渡7寸5分重量750—800匁價格百匁1.80圓位)角廻シ價格1.20—1.30圓)鉋200匁内外價格2圓, すこつぷ價格2圓位, 木材ちよ—く又ハ墨, 雪輪3圓, 金鏢40錢, 矢, 鎌(剝皮用)1.50圓, 負子(道具入蒔製)砥石(荒砥及ビ中砥石各一箇)鉤(大羽及ビ小羽)打出シ, 金鋤。

藪出人ノ所持品 服装 柚夫ニ同ジ。

道具 すこつぷ價格2圓位, 鑿300匁2.50圓, 鉋200匁2圓, 鋸1.50圓, 支送鳶口1.60圓, 以上各自所持ノモノ, 木鶴嘴700匁5圓位, 中鳶口500匁—550匁100匁ニ付30錢, 角廻シ1.70—1.80圓, 玉用小環25錢, ろ—ぶ(4分, 玉1ツニ5尋ヲ要ス1年ニ3圓位)小玉(巾9—1尺, 75錢)雪輪。

土場卷一人ノ所持品 服装 柚夫ニ同ジ。

道具 中鳶口, 小鳶口, 角廻シ, 土佐鶴嘴。

馬夫一人ノ所持品 服装 柚夫ニ同ジ。

馬糧 燕麥(生)藁(切リタルモノ)玉蜀黍(生)大豆(煮タルモノヲ衰弱セシ時食セシム)稗(煮ル)

馬具 水勤(皮製2—10圓, 糸製40—1.30圓)轡3圓以上, 禦者綱(皮製9.50—13圓麻製.85—3.80圓)から, 皮5.50圓, わらび形1.70—2.30圓, せずり皮製3—9圓, 腹帯ろ—ぶ50匁, 呼出シ(皮製3.50圓, 鐵板製0.50圓, 麻製0.80圓)尾掛皮製2圓, 胴引鎖共2.50圓, 引木一切1.60圓, 鎖(親鎖2本2貫6圓, 大環2ツ2.50圓, 齒止鎖3.50圓, 連結鎖1.5貫4.5圓, 環3ツ80錢, 3ツ環3組1組1.20圓)玉2尺1寸1寸17錢, 連結玉1尺7寸1寸17錢。

道具 大とも 9—1.1 貫百匁 50 錢, がんた 1.2 圓, 手播 2.5 圓, 馬衣 4.50 圓, ばけつ 2 圓, 押切 3 圓。

III. 林内殖民者ニ關スル調査

1) 殖民者ノ國籍, 家族, 宗教等

小作人府縣別(大正十一年八月調査)

富山縣十七戶, 岐阜縣十二戶, 宮城縣十二戶, 奈良縣五戶, 山形縣三戶, 和歌山縣三戶, 岩手縣二戶, 青森縣二戶, 福井縣二戶, 愛媛, 福島兩縣各二戶, 外不明十戶, 茨城, 熊本, 三重各一戶。

天鹽演習林ニテハ現在戶數四十二戶, 山形縣七戶, 岐阜縣五戶, 富山, 香川各四戶, 宮城, 石川, 和歌山各縣八丈島各三戶, 岩手, 廣島兩縣各二戶, 高知, 德島, 新潟, 福島各縣各一戶。

但シ之ハ原籍ヲ示スモノニシテ附近ニ於テ農業經營ニ從事セルモノヲ入地セシムルカラソノ原籍ハ重要ナモノニアラズ(大正十一年八月調)

家 族

植民地 番號 區別	植民地番號											合計 (戶數88)	
	I(戶數4)	II(15)	III(4)	IV(5)	V(4)	VI(4)	VII(3)	VIII(31)	IX(6)	X(7)	XI(5)		
老	男	1	3	—	1	1	—	1	7	—	1	—	15
	女	—	—	—	—	—	—	—	3	1	—	1	5
壯	男	3	23	6	10	5	6	3	51	7	11	6	131
	女	5	24	4	8	5	6	3	43	6	9	4	117
幼	男	5	23	4	9	6	6	6	97	7	13	9	185
	女	5	20	2	5	5	8	3	94	10	9	3	164
計	男	9	49	10	20	12	12	10	155	14	25	15	331
	女	10	44	6	13	10	14	6	140	17	18	8	286

戶數合計 88 戶, 總人口 617 人, 一戶平均 7.0 人

宗 教

植民地 番號		I (4)	II (15)	III (4)	IV (5)	V (3)	VI	VII	VIII (31)	IX (6)	X (7)	XI (5)	合計(80)
禪 宗	宗	2	5	1	1	1	—	—	5	1	3	—	19
眞 宗	宗	1	7	—	4	2	—	—	23	4	4	1	46
眞 言 宗	宗	—	1	3	—	—	—	—	1	—	—	—	5
日 蓮 宗	宗	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
天 理 教	教	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
神 道	道	1	1	—	—	—	—	—	1	1	—	4	8
神 教	教	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1

コレ以下ハ概シテ云ヘバ入地者選擇ノ條件ニ依ルモノト云フベシ、即チ家族多ク働クモノ多キモノ、附近農林ノ經驗アルモノ等ヲ選擇セルモノナリ、故ニ例ヘバ戸主中二十歳臺ノモノ少ク、30—50歳ノモノ多ク、老人モアリ、獨身、新婚ノ夫婦ト云フ如キモノハ少シ。

戸 主 ノ 生 年

植民地 番號	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	計
生 年												
明 治 以 前	1	4	1	—	1	—	—	6	—	—	—	13
明 治 十 年 迄	—	—	—	3	2	1	1	8	1	—	—	16
明 治 二 十 年 迄	2	9	—	—	—	2	—	7	2	2	1	25
明 治 三 十 年 迄	—	2	3	1	1	1	2	9	2	3	3	27
明 治 四 十 年	1	—	—	1	—	—	—	1	1	2	1	7
計	4	15	4	5	4	4	3	31	6	7	5	88

入 林 以 前 ノ 住 所

植民地 番號	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	計
石狩天鹽附近	3	12	4	5	3	2	3	28	6	5	5	76
其 他 道 内	—	1	—	—	1	1	—	—	—	1	—	4
府 縣	1	2	—	—	—	1	—	3	—	1	—	8
計	4	15	4	5	4	4	3	31	6	7	5	88

職 業

植民地 番號		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	計
農 業		4	13	4	5	4	4	3	30	6	6	4	83
勞 働		—	2	—	—	—	—	—	I (袖夫)	—	I	—	4
商 工		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其ノ他		—	—	—	—	—	—	—	—	—	I (郵便局 事務員)	—	I

農業中製糖職,渡舟業,大工,流送人夫,木挽,商業ヲ兼ネルモノ各Iアリ。

入 地 年 度

植民地 番號		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	計
明 治 年 代		I	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	戸 3
大正六年迄		3	12	3	2	3	3	I	24	3	2	4	60
大正十年迄		—	I	I	3	I	I	2	7	3	5	I	25

入 林 當 時 ノ 財 産

植民地 番號		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	計
— 200圓以上		—	—	—	I	—	—	—	I	3	I	—	6
0— 200圓		—	—	—	—	—	—	—	—	—	I	—	I
0		3	12	3	4	—	—	—	6	I	3	—	32
+ 300圓以上		—	2	—	—	3	3	I	3	—	I	I	14
+ 600圓以上		—	—	I	—	—	—	I	10	—	—	3	15
+ 900圓以上		—	—	—	—	I	—	—	3	I	—	I	6
其ノ以上		I	I	—	—	—	I	I	8	I	I	—	14

教 育

植民地 番號		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	計
無 教 育		I	3	—	—	—	I	—	9	—	—	—	14
尋二修了以下		I	I	2	—	—	—	2	2	2	—	—	10
尋四修了以下		—	8	I	4	3	3	—	14	2	5	3	43
尋六卒業以下		2	—	—	I	I	—	I	3	I	2	2	13
高 等 小 學		—	3	I	—	—	—	—	3	I	—	—	8
其ノ以上		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
計		4	15	4	5	4	4	3	31	6	7	5	88

貯蓄

植民地 番號	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	計
(-) 1000以上	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	4
(-) 600圓	I	—	—	I	—	—	—	4	I	I	—	8
(-) 400圓	—	3	—	I	—	—	—	7	2	I	—	14
(-) 200圓	—	6	3	—	—	I	I	4	—	I	—	16
0	2	2	I	3	3	2	2	3	I	4	5	28
(+) 200圓	—	I	—	—	—	—	—	3	—	—	—	4
(+) 400圓	—	I	—	—	I	—	—	2	—	—	—	4
(+) 600圓	I	2	—	—	—	—	—	3	—	—	—	6
(+) 800圓	—	—	—	—	—	—	—	—	I	—	—	I
(+) 1000圓	—	—	—	—	—	—	—	I	I	—	—	2
(+) 1200圓以上	—	—	—	—	—	I	—	—	—	—	—	I

建 物 ノ 坪 數

植民地 番號	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	IX	計	
堀 立	棟數	4	21	8	6	7	8	5	29	12	11	8	119
	坪數	52	343	100	85	156	121	66	379	179	161	164	1,806
土臺付	棟數	3	8	I	—	—	2	2	28	—	—	—	44
	坪數	62	156	54	—	—	55	45	567	—	—	—	939

平均 1.85棟, 31.2坪

以上ヲ見ルニ宗教ニテ眞宗多キハ出身地方ニヨルモノナラン、教育ニテハ尋常四年若シクハ三年ヲ修業セシモノ最多ク無學之ニ次グ、貯蓄ニテハ借金ヲ有スルモノ多ク有セザルモノ最モ多ク貯金ヲ有スルモノ寧ロ少シ。

2) 林内植民ノ方法

小作出願スレバ身柄調査ノ上戸籍謄本ヲ添へ請書ヲ出サシメ以テ小屋掛及ビ開墾ニ着手セシム、四圍ニ境界標ヲ立テルコトヲ約束セシム。斯ク假引渡ヲナシ秋季ニ於テ先ヅ着手小屋ヲ立ツ、翌年三月家族ヲ引連レ移住ス、伐木一小木ハ伐リ倒シ大木ハ枝打シ(立木ノマ、枝ヲ落シ農地ノ日陰ニナルヲ防グ一本ノ枝打賃三圓位)伐採木及ビ枝條ハ集メテ焼却ス、(積雪上五月十五、六日頃迄)笹、雜草、柴ヲ刈集メ焼拂フ、幅 1 尺 5 寸、深サ 1 寸位ニ小粒種子ハ溝、大粒種子ハ 1 尺 5 寸位ニ穴ヲアケ坪播ヲナス、收穫安

全ナラズ故ニ一年以上支フル準備覺悟ヲ要スルナリ。1例一労働者四人
家族七人一年分麥10俵、米8俵、雜穀5俵、味噌2樽、鹽2俵。

3) 開墾ニ關スル經費

移住開墾着手ノ爲所要經費調(大正十一年一月調)

×印高價ノモノヲ示ス

	種類	數量	單價	總價額
伐木 林業 器具	土佐鋸(大)	1	一寸 .25	× 7.50 8.00
	同 (中)	1	同 .25	× 5.00 5.75
	同 (小)	1	同 .25	× 3.25 3.50
	鐮	1	百匁 1.00	5.00
	同	1	同	× 7.00 8.00
	刃 廣	1	同	× 7.00 8.00
	手 鐮	1	同	3.00
	鉈	1	同	1.50
	角材廻シ	1		2.00
	鎌	3	2.50	7.50
農具	鷹口計	1	百匁 .30	2.10
				× 50.85 54.35
	唐鋏(窓鋏及丸鋏)		百匁	× 10.80
	同重サ360匁	5	.60	× 11.10
	草取鋏	5	一寸 .20	× 5.00 6.00
	鎌	5	1.00	5.50
	レキ	5	1.50	7.50
	磁一荒磁、I中磁、I		1.00	2.00
	唐箕	1		20.00
	箕	2	1.10	2.20
庭	80枚	.50	40.00	
振打	5	.30	1.50	
篩	3	2.50	7.50	
同	1		2.50	
肥料桶	1組	3.00	3.00	
叭	20枚	.45	9.00	
白繩	1		10.00	
繩	1組		8.00	
馬具開墾式			800.00	
馬具開墾式			× 1000.00	
計			934.00	
			× 1135.30	
馬及ビ耕具除キ				134.00—135.30

	種類	數量	單價	總價額
現物 及 現金	米	8俵	18.00	144.00
	麥	10俵	7.00	70.00
	雜穀	5俵	4.00	20.00
	味噌	2樽	16.00	32.00
	醬油	1樽	8.00	8.00
	鹽	2俵	3.25	6.50
	石油	1罐	8.00	8.00
	現金			100.00
	合計			388.50
	家具	鐵瓶	2	
鍋		4		16.00
臺鍋		2	1.00	2.00
バケツ		2	1.25	2.50
洗面器		2	.75	1.50
ストーフ		1		15.00
箆		2	.50	1.00
鹽(三ツ重)		1組		5.00
飯櫃		2	1.50	3.00
食器一式				30.00
夜具	5組	30.00	150.00	
毛布	2		25.00	
足袋(農)	10	2.00	20.00	
雨具			10.00	
ラシ	1		1.50	
提灯	1		1.00	
薄緣	5	1.50	7.50	
合計			301.00	

	種 類	價 額
住 宅	井 戸 I	10.00
	風 呂 I	5.00
	大 工 道 具 一 式	10.00
	小 屋 間 口 3 間 一 奥 行 5 間	100—150.00
	計	125—175.

	種 類	價 額
合 計	材 木 林 業 器 具	50.85 — 54.35
	農 具	134.50 — 135.30
	馬 及 ビ 耕 具	800.00 — 1000.00
	住 宅	125.00 — 175.00
	家 具	301.00
費	現 物 現 金	388.50
		1799.85 — 2054.15

備考 之等ノ内從來使用シ來レルモノ或ハ自家生産ノモノ多カルベシ、現實ニ之丈ノ金額ノ準備ヲ要スルモノニアラザルベキモ、兎ニ角準備ガ必要ナルコトヲ示ス、即チ近村ヨリノ移住ナレバ之等ヲ馬車ニ積ミテモ來リ得ベク、府縣ヨリナレバ現金準備ヲ要スル如キモノナリ。

入地一年內ニ少クモ1,100圓—2,150圓ヲ要スルモノナリ。馬ハ開墾時代必要ニアラズ然シコレアレバ運搬等ノ利益ヲアグルコトヲ得ル。

4) 開墾ヨリ成墾ニ至ル收穫

未開地五町歩ノ開墾着手ヨリ成墾ニ至ル迄年々收穫概算(大正十一年聽取調)

初 年 目

開 墾	作 物 種 類	反 別	總 收 穫 高	單 價	收 入	
春 10.0	裸 麥	反 3.0	3石 200個 8俵 2.5俵 6俵	円 7.00 .10 5.00 4.00 7.00	円 52.50 20.00 40.00 10.00 42.00 30.00	
		反 1.0				
	黍	反 2.0				
		大 豆				反 1.0
		長 鶉 菜				反 2.0
	秋 10.0	薯 臺				反 1.0
計 20.0					194.50	

二 年 目

開 墾	作 物 種 類	反 別	總 收 穫 高	單 價	收 入
	薯 臺	反 10.0	25俵	7.00	175.00
	前年同様ノ作物、但シ2割ノ增收アルモノト考フ				233.40
春 5.0	同				97.25
秋 5.0	薯 臺		秋 薯, 收穫ハ翌年		
計 10.0	總計 30反				505.65

三 年 目

開 墾	作物種類	反 別	總 收 穫 高	單 價	收 入
反	雲 臺	反 5.0	12.5	7.00	87.50
	薄 荷	10.0	25組	7.00	175.00
	前年同様作物	15.0			350.00
春 5.0	同	5.0			97.25
秋 5.0	雲 臺	5.0	收穫翌年		
計 10.0	總 計 40反				709.75

四 年 目

開 墾	作物種類	反 別	總 收 穫 高	單 價	收 入
反	雲 臺	5.0	12.5	7.00	87.50
	薄 荷	5.0	12.5組	7.00	87.50
	同	10.0	30.0	7.00	210.00
	前年同様作物	20.0			466.80
春 5.0	同	5.0			97.25
秋 5.0	雲 臺	5.0	收穫翌年		
計 10.0	總 計 50反				949.05

五 年 目

開 墾	作物種類	反 別	總 收 穫 高	單 價	收 入
	雲 臺	5.0	12.5	7.00	87.50
	薄 荷	20.0	57.5組	7.00	402.50
	前年同様作物	25.0			583.50
5町					1073.50

雨龍演習林一反歩收穫高

種 別	收 量 (俵)	單 價	平 均	反 當 收 入
大 豆	3.5	6.00 — 6.70	6.35	22.225
小 豆	3.5	7.20 — 7.80	7.50	26.250
青 豌豆	3.0	13.40 —	13.40	40.200
大 福	3.5	17.50 — 19.00	18.25	63.875
白 丸 鵜	3.5	11.50 — 12.00	11.75	41.125
金 時	3.5	9.50 — 10.00	9.75	34.125
長 鵜	3.5	8.00 — 8.40	8.20	28.700
中 長 鵜	3.5	6.50 — 7.30	6.90	24.150

種 別	收 量 (俵)	單 價	平 均	反 當 收 入
ピ ル マ	3.5	円 4.50 — 円 5.02	円 4.75	円 16.625
小 手 亡	3.5	6.20	6.20	21.700
大 手 亡	3.5	7.50	7.50	26.25
燕 麥	6.0	6.50	6.50	39.000
蕎 麥	4	5.70 — 6.10	5.90	33.600
小 麥	3.5	8.60		30.100
玉 蜀 黍	5	4.20		21.000
裸 麥	3.5	7.20		25.20
糯 黍	6			
粳 黍	5			
澱 粉 未 粉	4.5	7.00 — 8.00	7.50	33.75

雨龍演習林大正十年農家總收入概算—農業收入

作物種類	反 別	收 量	價 格
裸 麥	町 205.5	203.9	千 円 951.25
大 豆	217.0	225.0	2,521.35
小 豆	361.0	356.0	4,272.00
燕 麥	392.0	707.5	2,683.20
豌豆	158.5	134.5	3,480.20
玉 蜀 黍	124.0	238.7	1,320.90
雲 黍	111.0	111.0	1,588.80
黍	103.5	126.9	881.90
馬 鈴 薯	1,165.5	2,776.5袋	16,669.90
蕎 麥	67.5	90.8	643.10
水 稻	81.5	91.4	2,365.00
亞 麻	18.0	9,000.斤 ⁰	180.00
蔬 菜	163.5	—	2,452.50
除 蟲 菊	6.5	1,950.0貫	—
薄 荷	593.5	1,484.1組	11,923.00
計	3768.5町		51,933.10
一月平均	4町2反3畝	一月平均	583圓52錢

農業收入	51,933.10	一月平均	583圓52錢
林業收入	24,713.744	一月平均	277圓68錢
其他收入	4,884.00	一月平均	55圓
總收入	81,530.844		916.20圓

家畜家禽

馬	64
豚	18
鶏	285

小作料 (支出)

小作面積	町 5525.106
成功面積	町 5115.008
小作料	円 2816.65
一月平均	31.65

公 課

植民地番號	額
I	円 59.250
II	326.280
III	44.910
IV	51.380
V	86.220
VI	107.040
VII	48.800
VIII	605.540
IX	114.720
X	103.080
XI	56.700
合 計	1603.920
一月平均	18.022

部落民積立金 円 1940.51

5) 殖民者經營ノ概況 (添牛内殖民地昭和六年四月聴取)

大正元年入地、當時26人位ノ内多數ハ代ヲ替エ移住當時ヨリ不變ノ人ハ7人位ナリ、土地ハ漸次瘦セ無肥料耕作ハ出來ナクナリ、黍、裸麥、豆ハ殆ド耕作セズ、薄荷ハ $\frac{1}{3}$ ニ減ジ澱粉用馬鈴薯多クナリタリ、澱粉ハ馬鈴薯石油箱二杯ヲ一俵トシソノ四俵ニテ一袋ヲウベシ、肥料ハ一段當リ七圓位用フ、五圓以下ニテハ反當四袋位得ベシ、一袋ニツキ摺賃ガ1圓15錢、袋代35錢外ニ運搬賃ヲ要ス、勞働賃銀常雇ハ昨年(昭和五年)男250圓、女150圓ヲ賄ノ外ニ給ス、本年(昭和六年)ハ農業組合ニテ同上デ女70圓、男110圓ト規定セリ。

古クハ薄荷五組出タルコトアリ、最近害蟲等ノタメ耕作減ジタリ、馬鈴薯ノ收量試験ノ結果ヲアゲン。(各十坪ノ試験地)

肥料名	肥料施量	薯收量	澱粉收量
I 無肥料	—	20,620貫	3,812貫
II 人糞尿 過磷酸石灰	10貫 266.2匁	21,000	3,965
III 練粕 過磷酸石灰	100匁 166.2匁	19,870	3,787
IV 豆粕 過磷酸石灰	334匁 166.2匁	20,620	3,812
V 練粕 過磷酸石灰 木灰	100匁 166.2匁 334匁	21,250	4,056
VI 大豆粕 糠 過磷酸石灰 木灰	166.2匁 334匁 166.2匁 166.2匁	20,620	3,812
VII 堆肥 糠 過磷酸石灰	6,620貫 166.2匁 166.2匁	24,750	4,697
VIII 堆肥 過磷酸石灰	13,310貫 166.2匁	24,220	4,605

此成績ハ明カニ金肥ニテハ充分ノ收穫ヲ得ズ、堆肥ノ必要ナルコトヲ示ス。

澱粉製造 製造戸數ハ16戸アリ内8號ニ7戸,工場ニ200圓—300圓ヲ要ス,馬鈴薯一反歩高臺ニテ15—22俵,堤防地ニテ30俵ノ收量アリ,5俵半—6俵ニテ澱粉1袋ヲ得,4町歩ヨリ132袋,士別ニテ6圓40錢ニ賣ル計846圓,生薯ハ1俵50錢位,勞働ハ20俵位ノ畑一反1.2ニ人ヲ要ス,堀賃ハ1俵9錢,種薯ハ反ニ2俵要ス,建物トシテ4間ニ11間ノ摺場,3間ニ5間2尺ノ乾燥室ヲ要ス,一日百俵位ノ効程アリ。

生産費 (昭和五年調)

反當勞力	耕 耨	馬一頭一人	一日効程	4反
	播 種			2反
	中耕培土	馬一頭一人又ハ二人		20反 二—三同行フ
	收 穫	中掘, 俵裝迄	一人	12—15錢
	掘 賃			8—12錢
摺 賃	1 袋			^円 1.60錢
袋 代				.35錢
運 搬 賃	1 袋 (士別迄)			.80錢
五ヶ年間平均價格	1 袋			7.00錢
種薯ヲ購入スルトセバ	一俵16貫入			.80—1.90錢
農具修繕	犁 17.00 (三年) ハロ 7.50 (五年) 除草器 .20錢—1.30錢 (毎年) 土掛器 5.50 (7年)			^円

薄荷製造 製造用設備一切ニテ300圓位。

生 産 費	耕 耨	一日	2.5反
	除 草	3—4回	
	刈, 架 掛	一日	0.5反
	反當收量		2.5—3組
	取 卸 薪	一反分	50本 (一日三回)
	鐘 代		50錢
	價 格	(神戸相場一組)	7—8圓
	種 苗 代	10貫入3俵	1俵1圓位

木炭製造 戸數12戸,竈數11,大正十年度製炭量一竈8—410計856俵,木代1俵當原木一石8錢,需要者ハ部落外トス。

以下ハ昭和六年四月調査,昭和五年母子里事業區入地者ノ状態ナリ。

U. H. 先籍地岐阜,先住地瀬棚 バンケ (同地ハ不良地デ食糧ニ玉蜀黍ト稗トヲ用ヒタリ) 家族三人,同居人一人(賄料トル)月ニ米一人半俵要ス,玉蜀

黍ト稗ヲモ食フ,昭和五年五反開墾=黍,燕麥,蕎麥,色豆(びるま最良),秋田大豆,玉蜀黍,等ヲ耕作ス,家ハ堀立。

Y. T. 比布水田農,六十歳,男子六人,内一人海軍軍人,三人ハ水田ニ殘シ二人ヲコノ地ニ移住セシム,昨年ノ作付ハ雜穀三反,秋蒔菜種七反。

M. O. 敏根尻ヨリ移住,敏根尻ニ於テ馬鈴薯栽培シ澱粉製造ヲ行ヒイタガ土地惡ク肥料ヲ極メテ多ク要ス,澱粉價格下落シ收益ガ少クナリ敏根尻ヨリ馬車ニ家財ヲ積ミ二日ヲ費シ移住セリ,冬山ノ收入50圓アリタリ。

F. N. 先住地當別水田小作,家族九人,就業六人,昨年現金690圓,米36俵ヲ持テテ移住ス,開墾一町5反,小麥10俵,豆4俵,黍3.5俵,燕麥2俵ヲ收穫ス,炭燒ノ收入200俵ヲ美深ニテ賣リ1俵65錢ニテ130圓ノ收入アリタリ,長男ガ林業勞働ニテ一日1圓60錢,約100日ニテ160圓ノ收入アリタリ,三間半ニ五間(15坪半)ノ家ヲ建テタタメ約70圓ヲ拂ヒタリ。

6) 殖民者ノ規約

雨龍演習林借地人申合セ規約

第一條 雨龍演習林借地人ハ此申合セ規約ニ加入シ且遵守スルノ義務アルモノトス。

第二條 雨龍演習林借地人ハ左ノ事項ヲ遵守シテ他ノ模範トナルヲ期スルモノトス。

1. 徳義ヲ重シ,品行方正ナルベキコト。
2. 業務ヲ勵ミ,質素儉約ヲ旨トスルコト。
3. 協同一致互ニ誠實ヲ盡スコト。
4. 借地料及公課金ハ必ズ期日内ニ納付スルコト。
5. 集會其他時間ヲ定メ通告ヲ受ケタルトキハ必ズ嚴守スルコト,若シ事故アリテ遅刻又ハ缺席スルトキハ時間前届出ルコト。
6. 生産,衛生,土木,教育等ノ事業ハ下ニ定ムル各條項ニ從ヒ嚴守スルコト。
7. 就學適齡ノ子弟ハ必ズ上校セシムルコト。

8. 疾病ニ罹リタル時ハ醫師ノ診斷ヲ受ケ療養ヲ怠ラザルコト。

9. 衣食住ハ常ニ清潔ヲ重ズルコト。

第三條 本規約申合人ニシテ博奕、窃盜、其他法律規即ニ違反シタル行爲アル時ハ貸下地ヲ返納シ演習林ヲ退去スルノ義務アルモノトス。

第四條 第三條ノ義務ヲ履行セザルモノアル時ハ本規約ヨリ除名シ一切交際ヲ斷ツモノトス。

第五條 本規約申合人ニシテ第四條ノ除名者ニ交際シタルモノアル時ハ第三條ノ義務ヲ履行セシムルモノトス。

第六條 本規約申合セ區域ハ行政區域ニヨル部落ヲ以テシ、部落ニハ部長一名、評議員二名ヲ置ク、役員ハ名譽職トス、但シ部長ハ官廳ノ任命ヲ受ケタルモノヲ以テ之ヲ推ス、評議員ハ組長協議會ニ於テ之ヲ定メ、名譽職トス、其ノ任期ハ滿一ケ年トス。

第七條 部落ヲ若干組ニ分チ、各組ニ組長ヲ置ク、組長ハ名譽職トス、組長ハ各區域内ノ申合セ人ニ於テ互選シ、其任期ハ滿一年トス。

第八條 役員ノ人名ハ派出所ヲ經テ演習林長ニ届出ルモノトス。

第九條 役員ノ欠員アリタル時ハ補欠選舉ヲ行ヒ演習林長ニ届出ルモノトス、但補欠員ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス。

第十條 部長ハ北海道帝國大學其他諸官廳ノ命達ヲ速カニ各組長ニ傳達シ組長ハ其受持組内ニ配布又ハ通知スルモノトス。

第十一條 評議員ハ役員會ニ出席シ、其他部落必要事項ノ評議ニ任ジ部長ヲ補佐スルモノトス。

第十二條 本規約申合セ人ハ此規約ニ定メラレタル範圍ニ於テ部長及ビ組長ノ指揮ニ從フノ義務アルモノトス、若シ應ゼザルモノアルトキハ派出所ニ上申シ指揮ヲ受クルモノトス。

第十三條 本規約申合セ人若シクハ其家族中ニ死亡者アリタル時ハ其組内ノ申合セ人ハ左ノ金員ヲ各戸醸金シ弔意ヲ表スルモノトス、但親戚故舊又ハ近隣ノ者若シクハ有志者ニシテ定額以上醸出スルハ妨ゲナシ。

(1) 七歳未満ノモノ死亡シタル時金拾錢。

(2) 七歳以上ノモノ死亡シタル時金貳拾錢。

第十四條 葬儀ノ準備及ビ埋葬等ハ親戚若クハ近隣ノモノニ於テ周旋ヲナスモノトス。

第十五條 本規約申合組合内ノモノハ必ズ會葬スルモノトス。

第十六條 水、火災ニ罹リタルモノアル時ハ其組合ノ申合セ人ハ罹災ノ程度ニヨリ金品勞力ヲ以テ互ニ相救助スルモノトス。

第十七條 出征又ハ病氣ノタメ家計上困難ナルモノアル時ハ其組合内申合人ハ適宜ノ方法ヲ設ケ救助スルモノトス。

第十九條 既設道路、排水橋梁及流木ノ除去等毎年二回(六、八月)其分擔區域ヲ定メ豫メ派出所ニ届出デ手入ヲナスモノトス、但此時破損ノ場合ハ組長ノ通告ニ應ジ各自出動修理ヲナスモノトス。

第十九條 出火、山火事其他ノ事變ニ際シ派出所ヨリ召集セラレタル時ハ速カニ其召集ニ應ジ指揮ヲ受クルモノトス。

第二十條 出水ノ際道路、橋梁、各自ノ居家等ニ危險アル時ハ派出所ノ召集ヲ待タズ各自出動シテ防禦ニ従事スルモノトス。

第二十一條 山火ハ常ニ各自注意シテ警戒ヲ加フルハ勿論若山火ノ起リタル時ハ派出所ノ召集ヲ待タズ各自出動シテ消防ニ従事スベシ。

第二十二條 第十九條乃至第二十一條ノ場合ニ於テハ被害無キ區域ノ借地人ハ被害區ノ應援ヲナスモノトス。

第二十三條 病蟲害發生ノ場合ニハ派出所ニ口申シ驅除豫防ノ指揮ヲ受クルモノトス。

第二十四條 森林保護ニ關スル義務ヲ全フスルモノトス。

第二十五條 害蟲豫防策トシテ毎年可及的秋耕ヲナスモノトス。

第二十六條 作物ノ良種ヲ撰擇シ輪作法ニヨリ耕作スルモノトス。

第二十七條 收穫減少ノ徵アル土地ハ必ズ肥料ヲ施シ作物ノ增收ヲ計ルモノトス。

第二十八條 貯蓄ノ方法ヲ定メ各戸相當ノ貯金ヲナスモノトス。

(240)

第二十九條 本規約申合せ人ハ毎年一回組毎ニ總集會ヲ開キ其ノ年度内ニ實行スベキ事項ヲ協議スルモノトス。

第三十條 總集會ノ議長ハ組長トス、組長事故アル時ハ互選ヲ以テ之ヲ定ム。

第三十一條 毎年一回組長協議會ヲ開キ萬般ノ事項ヲ協議スルモノトス、但組長協議會ニハ派出所員ノ出席ヲ乞フモノトス。

第三十三條 臨時組長協議會ヲ開カントスル時ハ役員會ノ決議ヲ經テナスモノトス。

第三十四條 本規約ノ條項ヲ増減修正セントスル時ハ總集會ニ詢リ、組長協議會ノ決議ヲ經テ派出所經由演習林長ニ届出ヅルモノトス。

第三十五條 本規約申合せ人ハ必ズ前各條項ヲ實行シ第二條ノ主旨ヲ貫徹スルモノトス。

IV. 附 錄

昭和六年四月十五日現在雨龍演習林內殖民者各戶現金現物手持高表

甲. 添牛內事業區(既墾主農地)

(其ノ一)

人 別		1	2	3	4	5	6	7	8	
現 金		—	—	—	—	5.00	5.00	5.00	12.00	
現	食 糧	米	7.00	7.00	40.80	67.00	35.00	65.00	7.00	76.80
		味噌	—	—	—	18.00	—	—	—	19.00
		油	—	—	—	15.00	5.00	4.00	—	7.20
		魚	—	—	—	—	—	—	—	8.75
	雜 穀	麥	—	—	—	—	—	—	—	—
		大豆	—	—	—	—	—	—	—	—
		大小豆	—	—	—	—	—	—	—	—
		中長麥	—	—	—	—	—	—	—	—
		蕎麥	—	—	—	—	—	30.00	—	—
	馬 糧	燕麥	3.00	—	—	—	—	7.50	—	45.00
粟		7.50	—	—	—	—	12.00	—	—	
糠		—	—	—	—	—	—	—	—	
玉蜀黍		—	—	—	—	—	—	—	—	
肥 料	魚粉	—	—	—	—	—	—	—	—	
	大豆粕	14.80	16.80	24.00	56.00	18.00	—	—	30.00	
	過燐酸	4.80	8.50	26.25	28.90	30.00	—	—	28.00	
	米糠	—	—	18.00	—	30.00	—	—	—	
	石灰	30.00	—	70.00	—	70.00	—	—	—	
	糠粕混	—	—	29.40	—	43.00	—	—	19.80	
物	其ノ他	鹽	—	—	—	—	—	4.40	—	1.80
		燈油	—	—	3.80	—	3.80	3.00	—	3.50
		酒	—	—	—	—	—	—	—	25.80
		煙草	—	—	—	—	—	—	—	0.45
		澱粉, 袋	—	—	—	—	—	—	—	—
		油	—	—	—	—	—	—	—	—
		薪	—	—	—	—	—	—	—	—
		機械油	—	—	—	—	—	—	—	—
葦	—	—	—	—	—	—	—	—		
計		67.10	32.30	212.25	184.90	239.80	130.90	12.00	278.10	

人 別		9	10	11	12	13	14	15	16	
現 金		35.00	5.00	80.00	10.00	40.00	30.00	—	—	
現	食 糧	米	115.00	7.50	49.00	7.50	42.00	106.50	14.00	37.50
		味噌	—	—	5.00	8.00	16.00	—	—	7.80
		油	3.50	—	5.00	—	5.00	—	—	—
		魚	—	—	—	—	—	—	—	—
	雜 穀	麥	6.00	—	—	—	—	—	—	31.25
		大豆	3.30	—	—	—	—	—	—	—
		小豆	—	—	—	—	—	—	—	—
		中長	—	—	—	—	—	—	—	—
		蕎麥	—	—	—	—	—	—	—	—
		稻黍	10.00	—	—	—	—	—	—	—
	馬 糧	燕麥	7.50	—	—	4.50	30.00	—	66.50	22.50
		藁糠	7.90	—	—	14.00	—	—	18.00	—
		糠	—	—	—	—	—	—	—	—
		玉蜀黍	—	—	—	—	—	—	—	—
	肥 料	魚粉	14.00	—	—	—	28.00	98.55	65.70	—
大豆粕		29.60	—	18.00	—	—	98.00	42.00	—	
過磷酸		5.10	45.00	20.00	3.40	13.60	25.50	17.00	—	
米糠		—	—	—	6.00	18.00	38.25	—	—	
石灰		—	—	16.80	—	—	—	30.00	—	
糠粕		—	—	43.00	—	20.00	—	—	—	
混		—	—	—	—	—	—	—	—	
物 其ノ他	鹽	2.13	—	—	2.30	—	—	—	2.05	
	燈油	—	—	3.80	0.45	—	8.60	—	—	
	酒	—	—	38.00	—	—	—	—	—	
	煙草	—	—	—	—	—	—	—	—	
	澱粉, 袋	39.00	—	—	2.50	—	—	—	—	
	油	—	—	—	—	—	—	—	—	
	薪	33.00	—	—	—	—	—	—	—	
機械油	—	—	—	—	—	—	—	—		
葦	—	—	—	—	—	—	—	—		
計		311.03	57.50	278.60	58.65	212.60	405.40	253.20	101.10	

(其ノ三)

人 別		17	18	19	20	21	22	23	24	
現 金		100.00	100.00	50.00	15.00	10.00	5.00	8.00	—	
現	食 糧	米	112.50	70.00	115.20	70.00	35.00	20.40	97.50	92.40
		味噌	—	—	—	—	—	—	24.00	—
		魚油	—	—	—	4.80	—	—	12.00	—
	雜 穀	麥	—	—	—	—	—	—	6.50	18.75
		大豆	—	—	—	—	—	—	10.50	—
		長麥	—	—	—	—	—	—	—	—
		蕎麥	—	—	—	—	—	—	—	—
		黍	—	—	—	—	—	—	—	—
	馬 糧	燕麥	20.00	19.50	16.50	20.00	12.00	15.00	18.00	45.00
		粟糠	32.00	10.00	10.00	44.00	6.00	—	49.00	—
		蜀黍	—	—	—	2.40	—	—	—	—
	肥 料	魚粉	—	59.20	59.20	105.00	7.00	—	—	16.425
大豆粕		—	168.00	58.80	42.50	51.00	—	—	90.00	
過磷酸		10.30	25.50	17.00	8.50	20.60	—	—	34.08	
米糠		8.00	15.00	15.00	—	8.00	—	—	—	
石灰		30.00	—	—	—	—	—	—	—	
鍊粕		—	—	—	—	—	—	—	55.02	
物	其ノ他	混	—	—	—	—	—	205.00	—	
		鹽	—	—	4.00	4.12	2.06	—	2.20	3.90
		燈油	8.00	3.20	6.40	6.30	—	—	4.00	—
		酒	24.00	32.00	32.00	18.00	18.00	—	—	15.60
		煙草	—	—	—	—	—	—	—	—
		澱粉, 袋	22.50	73.60	50.60	—	50.00	—	—	67.50
		油	—	22.78	22.78	—	—	—	—	—
		薪	—	11.15	11.15	—	—	—	—	—
機械油	—	—	—	25.62	36.60	—	—	—		
葎	—	—	—	—	6.00	—	—	—		
計		367.30	609.93	468.63	366.24	262.26	40.40	436.70	438.675	

人	別	25	26	27	28	29	30	31	32	
現	金	—	10.00	15.00	35.00	30.00	14.00	10.00	50.00	
現	食糧	米	35.00	80.00	49.70	143.00	195.00	102.00	68.00	112.00
		味噌	—	—	—	—	—	—	—	25.00
		魚油	—	10.50	—	5.50	12.00	5.00	—	—
	雜穀	麥	—	13.00	24.80	—	—	—	5.80	—
		大豆	—	—	—	—	—	3.00	—	—
		大小豆	—	—	—	—	—	—	—	4.00
		中長麥	—	—	—	—	—	—	—	3.00
		蕎麥	—	—	—	—	—	—	—	4.00
	馬糧	稻	—	—	—	—	—	—	—	30.00
		燕麥	27.00	37.00	60.00	45.00	39.00	12.00	15.00	37.50
		藁糠	21.00	15.00	17.50	—	22.00	18.00	—	48.00
	肥料	玉蜀黍	9.00	—	—	—	—	—	1.00	—
		魚粉	—	65.70	14.00	165.24	—	—	32.85	—
		大豆粕	140.00	48.00	—	48.00	—	—	48.00	25.20
		過磷酸	51.00	20.00	—	7.50	—	2.40	10.50	—
米糠		—	10.00	—	—	—	—	—	36.00	
石灰		—	10.00	—	—	—	14.00	30.00	—	
物	鯨粕	45.00	—	—	—	—	—	—	40.00	
	混	—	—	—	—	200.00	—	—	—	
	其ノ他	鹽	—	4.00	9.50	4.12	4.00	4.30	1.83	—
		燈油	—	4.00	—	12.80	—	3.80	—	3.80
		酒	—	—	—	—	—	—	—	—
		煙草	—	—	—	—	—	—	—	—
		澱粉,袋	—	—	—	—	—	—	44.00	4.50
		油	—	—	—	—	—	—	—	—
薪		—	—	—	—	—	—	—	—	
機械油		—	—	—	65.44	—	—	—	—	
葦	—	—	—	—	—	—	—	—		
計		328.00	327.20	190.50	531.60	502.00	178.50	266.98	423.00	

(其ノ五)

人	別	33	34	35	36	37	38	39	40	
現	金	—	—	—	25.00	30.00	—	—	—	
現	食糧	米	72.00	7.55	7.00	149.50	105.00	105.00	105.00	44.00
		味噌	—	—	6.00	—	—	—	20.00	—
		魚油	—	—	—	5.30	—	—	—	—
	雜穀	麥	19.20	—	6.40	9.50	—	—	—	—
		大豆	—	—	—	2.00	—	—	—	—
		中長	—	—	—	—	—	—	—	—
		蕎麥	—	—	—	—	—	—	—	—
		稻黍	—	—	—	—	—	—	—	—
	馬糧	燕麥	—	4.50	25.50	15.00	—	—	—	—
		藜糠	—	6.00	12.00	9.00	—	—	3.00	12.00
		玉蜀黍	—	—	—	—	—	—	—	—
	肥糧	魚粉	—	—	18.00	52.00	65.60	—	260.60	32.80
		大豆粕	67.50	—	22.50	23.80	56.00	—	360.60	—
		過磷酸	78.00	—	—	—	39.10	—	106.00	—
		米糠	40.00	—	—	—	—	—	—	—
石灰		78.00	—	20.00	—	—	—	—	—	
鯨粕		124.80	—	—	—	—	—	—	—	
物	其ノ他	鹽	—	—	3.80	3.60	—	—	3.30	2.06
		燈油	—	—	—	7.00	—	—	—	3.50
		酒	—	—	—	—	—	—	—	—
		煙草	—	—	—	—	—	—	—	—
		澱粉, 袋	—	—	—	48.50	—	—	—	—
		油	—	—	—	—	—	—	—	—
		薪	—	—	—	125.50	—	—	—	—
		機械油	—	—	—	—	—	—	—	—
葦	—	—	—	—	—	—	—	—		
計		479.50	18.05	121.20	475.70	295.70	105.00	858.50	94.36	

乙. 母子里事業區(開墾中林業地)

(其ノ一)

人 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
現 金		10.00	12.00	3.31	44.45	50.00	20.07	7.00	20.00	20.00	
現 物	食 糧	米	14.00	21.00	26.00	21.00	21.00	28.00	7.00	14.00	28.00
		味噌油	—	3.00	—	6.00	—	—	6.00	—	—
	雜 穀	麥	—	—	—	12.40	—	—	6.00	—	—
		中長黍	1.00	—	—	1.80	—	—	3.00	—	—
		稻蕎麥	—	—	—	—	2.00	—	—	—	—
		稗	—	—	—	7.00	—	—	—	—	—
		小豆	—	—	—	—	0.50	—	—	—	—
	馬 糧	粟	—	—	6.50	—	—	—	—	—	—
		燕麥	—	—	3.00	2.00	—	—	—	—	—
	肥 料	過 磷 酸	—	1.65	—	—	—	3.30	—	—	—
其 他 原 料	澱 粉	—	2.00	—	1.50	—	—	3.00	—	—	
	種 苗	—	15.00	1.50	2.00	14.00	2.00	3.00	—	—	
	鹽	—	—	—	—	—	2.17	—	—	—	
	燈 油	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	鐵 石 灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
計		25.00	54.65	40.31	102.65	87.50	55.54	35.00	34.00	48.00	

人 別		10	11	12	13	14	15	16	17	18	
現 金		140.00	17.39	—	15.00	10.00	—	72.00	1.40	5.00	
現	食糧	米	56.00	14.00	7.00	14.00	14.00	14.00	28.00	—	28.00
		味噌	51.20	—	3.50	—	—	—	2.75	—	4.80
		醬油	—	—	—	—	—	—	—	—	5.00
	雜穀	麥	—	—	—	—	—	—	2.10	—	17.60
		中長	2.40	—	—	—	—	—	2.80	—	—
		稻黍	—	—	—	—	—	4.00	2.00	—	—
		蕎麥	—	—	—	—	—	1.80	3.00	—	1.80
		稗	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小豆	—	—	—	—	—	—	4.00	—	—	
	馬糧	粟	—	—	—	—	—	—	—	—	—
燕麥		—	1.90	—	—	—	—	—	—	—	
肥料	過磷酸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
物	其他ノ原料	澱粉	2.43	—	—	—	—	—	—	—	4.00
		種苗	—	—	—	—	—	2.00	1.50	—	7.00
		鹽	1.95	—	—	—	—	—	—	—	2.30
		燈油	—	—	2.00	—	—	—	—	—	—
		鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	25.00
石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	19.60		
計		253.98	33.29	12.50	29.00	24.00	21.80	118.15	1.40	120.10	

(其ノ三)

人	別	19	20	21	22	合計	計	一 平 均	總額ニ 對スル 百分率	計	
現	金	20.60	3.00	—	—	471.22	471.22	21.42	39.60%	39.60%	
現	食糧	米	5.00	14.00	21.00	14.00	409.00		18.54	34.29	42.03%
		味噌	4.50	—	—	—	81.75	500.25	3.68	6.85	
		油	—	—	—	—	9.50		0.43	0.79	
	雜穀	麥	3.50	—	—	—	41.60		1.90	3.49	6.88%
		中長黍	3.20	—	—	—	14.20		0.64	1.18	
		蕎麥	—	—	—	—	8.00	81.90	0.37	0.68	
		稗	—	—	—	—	13.60		0.62	1.14	
		小豆	—	—	—	—	0.50		0.023	0.04	
	馬糧	粟	—	—	1.30	—	7.80		0.35	0.64	1.23%
		燕麥	—	—	—	—	6.90	14.70	0.31	0.57	
肥料	過磷酸	—	—	—	—	4.95	4.95	0.22	0.04	0.41%	
物	其他ノ 原料	澱粉	—	—	—	—	12.93		0.58	1.08	10.05%
		種苗	5.98	—	—	—	53.98		2.45	4.53	
		鹽	—	—	—	—	6.42	119.93	0.29	0.54	
		燈油	—	—	—	—	2.00		0.09	0.17	
		鐵	—	—	—	—	25.00		1.13	2.09	
		石灰	—	—	—	—	19.60		0.89	1.64	
計		42.78	17.00	22.30	14.00	1192.95	1192.95	54.09			

(甲)既墾主農地(乙)開墾中林業地ノ兩者ノ昭和六年四月十五日ノ現金現物所持狀態ヲ比較スルニ、

1. 一戸平均現金現物所持ハ甲遙カニ多ク乙少シ。

2. 現金ノ所持ハ孰レモ少額ナリ。

3. 現物ノ所持ニ於テ甲ハ遙カニ乙ニ優リ、特ニ甲ニ於テ肥料ノ所持多シ。

其理由ハ甲ハ主農地ニシテ、開墾後年ヲ經タレバ肥料ヲ多ク施ス必要

(250)

アリ、積立金ヲ利用シ共同購入秋拂ノ方法ヲ以テ、肥料ヲ所持セルニヨル。
乙ハ四年以後ニ於テモ林内労働ノ収入ノ見込アルニヨリ之ヲ以テ生活
ヲ維持スベキモノナリ、然レドモ昨年ノ農業沈滞ニヨリイヅレモ窮乏セ
ルハ明カナリ。